

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、本大会の要項及び競技注意事項により実施する。

2. 競技場の入場及び競技者受付(TIC)について

競技場への入場は、プログラム記載の会場図を参考に、係員の指示に従って行動すること。
競技者は保護者と一緒に受付を TIC にて行う。競技者用のプログラム、アスリートビブス、協賛 T シャツを受け取る。

※受付開始時間は3年生はタイムスケジュール通りに開始するが4年生以上の競技者で受付時間より早く来場した者は、受付を済ませスタンドで見学する事は出来る。

※入場の際は全員手指消毒をお願いします。

3. アスリートビブスについて

①アスリートビブス、腰番号、安全ピンは主催者が用意する。

②アスリートビブスは配布されたままの大きさと胸の四隅をしっかりと止めること。

③腰番号は、ウォーミングアップ後招集場所でランニングパンツの右側上部、記載の数字が身体の真横となるようにつけること。(スタッフがお手伝いします。)

4. 競技について

①スパイクの使用は認めない

②スタート方法は、スタンディングスタートとする。

③スタート動作の指示は、英語で行う。

④同一競技者が2回不正スタート(フライング)をした場合は、失格とする。ただし、競技には参加させ記録は参考記録とする。

5. その他

①棄権(欠場)があった場合は、そのレーンを空けて競技を行う。

②傷害・紛失・その他の事故やトラブルについて、応急処置を除き主催者は、一切の責任を負わない。

③競技場での盗難・置き引きには各自が十分に注意すること。主催者は、一切の責任を負わない。

④開会式はスタンドで行い、開会式終了後に競技者はグラウンドに移動する。

競技者以外は、スタンドで観戦すること。

⑤各自で出したゴミは必ず持ち帰ること。

⑥届けられた遺失物については、TIC で競技終了時まで保管する。

大会終了後は、競技場の管理棟にて一定の期間保管される。

6. デモンストレーション

今回は日本パラ陸上競技連盟のご協力により、車いす競技者が実演します。
なかなか見る機会はないと思います。間近で見学して応援をお願いします。

7. 表彰式及び記録書配布について

①表彰式はデモンストレーション終了後、メインスタンド前で行う。

場内アナウンスで呼ばれた競技者は集合して下さい。

各種目上位3名にメダル、8位までに賞状を授与します。

② 競技者全員に記録証をお渡しします。出口横の記録証配布所で受け取って下さい。

8. 退場時、参加賞受渡所で競技者全員参加賞を受け取ってお帰り下さい。

車いす競技者プロフィール

安岡 チョーク(T54) 1973年1月18日生まれ タイ出身 (リーフラス(株)所属)
13歳で車いす陸上を始める。タイ代表としてバルセロナ、アトランタ、シドニーパラリンピックに出場。2001年日本人女性と結婚し、タイ国籍を保持しながら、日本選手としての競技活動を開始。日本代表として、アテネパラリンピックで800mで金メダル、400mで銀メダル、400mリレーで銅メダル獲得。

西 勇輝(T54) 1994年2月14日生まれ (野村不動産パートナーズ(株)所属)
小学校5年で車いす陸上と車いすバスケットを始め、大学入学前に陸上一本に絞る。
得意種目 短距離(100m、200m、400m)

佐々木 凜平(T54) 1995年12月26日生まれ (ANAORI athlete club 所属)
元ラグビー選手。靭帯再建手術後に両足が動かなくなった。
400m、800m、1500mをメインに競技をやっている。

古畑 篤郎(T34) 1993年11月27日生まれ (アルケア所属)
小学4年で車いすスポーツに出会い、中学1年から車いす陸上を始める。
100m、800mの日本記録保持者